



沖縄経済を進化させる情報紙

Okinawa Venture studio

July. 2023
Vol.

沖縄

ベンチャースタジオ

72

Take
Free

読者プレゼント有



【特集】

バスケットW杯開催による経済効果と

沖縄のスポーツ振興

【表紙の人インタビュー】

琉球ゴールデンキングス

渡邊飛勇さん

プロバスケットボール選手

(写真提供:琉球ゴールデンキングス)

【ナイスアイデアなナイスアイテム】
紙と緋のブックカバー／沖縄世界遺産物語

【ビジネスの挑戦者たち】
(株)沖縄UKAMI養蚕／仲宗根豊一 代表取締役

OVS News
ネットワーク会員広場
海外レポート

沖縄ベンチャースタジオWEBサイト



〒901-0152 沖縄県那覇市小禄1831-1
沖縄産業支援センター4階401
TEL 098-859-6237 <https://www.okinawa-ric.jp/>
発行: (公財)沖縄県産業振興公社

登録
無料

経営に役立つ情報を毎週お届け

メルマガ会員 募集中!

(公財)沖縄県産業振興公社

メルマガ登録はコチラから
<https://okinawa-ric.jp/mag/>

- 補助金・助成金のご案内
- 職員募集のお知らせ
- セミナー・イベントのお知らせ ... etc.

個人事業主、中小企業の皆さまに役立つ情報を毎週木曜日にお届けしています。
登録はもちろん無料です。ぜひご登録ください。



沖縄県産業振興公社ではメルマガ広告や沖縄ベンチャースタジオの広告も募集しております。広告掲載に関してはコチラから



SPECIAL

バスケットボールW杯がいよいよ開幕!

バスケットW杯開催による 経済効果と 沖縄のスポーツ振興



4年に一度行われるFIBAバスケットボールワールドカップ(以下「バスケットW杯」)は、世界190カ国以上でTV中継され、30億人以上が視聴する世界最高峰のバスケットボールの国際大会。そのバスケットW杯がいよいよ8月から、沖縄アリーナで幕を開ける。2023年バスケットW杯の開催地は、日本・フィリピン・インドネシアの3カ国で、史上初の複数国開催となる。沖縄アリーナでは8月25日から9月10日までの大会期間中、日本を含む8チームが対戦し、全20試合が行われる。沖縄初となる世界規模のスポーツ大会の開催を前に、バスケットW杯が及ぼす経済効果や沖縄のスポーツ振興、沖縄アリーナの今後の展望についてお話を伺った。*参考資料:公益財団法人日本バスケットボール協会「FIBAバスケットボールW杯2023について」



2019年に行われた前回のFIBAバスケットボールワールドカップで優勝したスペイン ©FIBA

沖縄バスケットボール株式会社

バスケットW杯の開催を実績に
次世代のスター選手が育つ
環境を整えていきたい

世界規模の大会開催は
歴史に残る重要な出来事

「沖縄はもともとバスケットボールが盛んな地域ではありませんでしたが、世界規模の国際大会を開催することは、沖縄バスケットボール界において、間違いなく歴史に残る出来事です。この大会をキングスの本拠地である沖縄アリーナで開催できることを誇りに思いますが、誘致するきっかけとなった沖縄アリーナ建設に尽力くださった沖縄市の皆さんには感謝しかありません。そう話すのは、今年5月に悲願のBリーグ初制覇を果たした琉球ゴールデンキングスを運営する沖縄バスケットボール(株)代表取締役社長で沖縄アリーナ(株)代表取締役会長の白木亨さんだ。バスケットW杯を開催するにあたり、期待す



多くのキングスファンで埋め尽くされた沖縄アリーナ。Bリーグ2022-23シーズンの年間表彰で、「入場者数No.1クラブ」として表彰された(写真提供:琉球ゴールデンキングス)

る経済効果はどのようなものがあるのだろうか。「バスケットW杯の県全体への経済効果は62億円以上と言われており、世界中のバスケットボールファンが沖縄アリーナに足を運んでくださることによる観光・飲食産業などにも波及効果が期待できます。我々の使命はバスケットW杯が終わったあともまた沖縄に来たいと思っていただける環境を整えること。昨年、バスケットW杯のアジア地区予選を沖縄アリーナで開催し、海外選手の受け入れを経験したことでW杯開催に向けた課題が見えてきました。海外から来てくださるお客様の受け入れに対する課題をひとつひとつクリアして、万全の体制で大会に臨みたい。お客様の再来によって長期的な経済効果も得られるよう取り組んでいきます」。

沖縄アリーナを拠点とする イベントを仕掛けていきたい

白木さんが代表を兼任する(株)プロトソリューションは、琉球ゴールデンキングスなど、沖縄のスポーツとの取り組みに力を入れている。白木さんの沖縄のスポーツ振興にかける想いとは?「企業がスポーツをサポートすることは、競技の発展はもちろん、地域活性化や子供たちの学びの場を提供することによって、世界トップレベルのプレーを身近で体感した子供たちが5年後、10年後にど

う育っていくのか。次世代のスター選手が生まれることを期待し、沖縄アリーナでの経験を通して、沖縄や日本の未来を担う子供たちの経験の場を作りたいです」。沖縄バスケットボール(株)グループでは、エイサー大会やサタデースポーツ教室、キングスのマスコット・ゴディーによる子供たちへのあいさつ運動のほか、地域の商店街や飲食業組合と協力し、沖縄市の魅力を伝えることをコンセプトとした「Enjoy Okinawa City Day」を開催。様々な地域交流イベントに取り組んでいる。「スポーツを通して『沖縄をもっと元気に!』が我々の揺るぎない理念です。今後も沖縄アリーナを中心とした街づくりに貢献していきたいと思っています」。



「沖縄をもっと元気に!」の理念のもと、キングスを運営する沖縄バスケットボール(株)代表取締役社長の白木亨さん

沖縄バスケットボール株式会社
https://goldenkings.jp/



世界大会誘致の功績を伝え 日本のスポーツを さらに盛り上げたい

たくさんの方の想いが凝縮された
バスケットW杯沖縄開催

日本のバスケットボール界には長らく、実業団チームとプロチームが混在するJBLと、完全にプロ化されたBリーグのふたつのトップリーグが並立していた歴史がある。競技の振興や競技力強化を図るためにリーグは統一され、2015年に地域性を重んじたプロリーグ「Bリーグ」が

誕生した。「Bリーグが開幕し、日本のバスケットボール界は順調に歩みを進めていきましたが、東京オリンピック後のさらなる振興を考えていたところに、沖縄アリーナの建設構想があり、なんとかバスケットW杯を沖縄に誘致できないかと誘致活動がスタートしました」と語るのは(公財)日本バスケットボール協会事務総長の浜武恭生さん。バスケットW杯の誘致が決定したのは2017年。当時クラブチームの経営者としてバスケットボールに関わっていた浜武さんは2020年に日本バスケットボール協会の事務総長に就任。コロナ禍での協会運営を乗り越え、現在はバスケットW杯開幕に向けて日々準備に奮闘する。「バスケットW杯を沖縄に誘致できた要因は、今まで沖縄の皆さんが育んできたバスケットボール文化と琉球ゴールデンキングスさんの活躍、そして何より沖縄アリーナというハード面が揃ったからこそです。この3つが揃ってはじめて世界規模の大会を誘致することができた。このスキームを内地にも伝えていきたい。バスケットW杯沖縄大会を参考に、日本のスポーツがさらに盛り上がりつつほしいと思っています」。

経済効果は62億円以上。
財政面でも実績を残したい

「我々はバスケットW杯の経済効果を62億円以上と算出していますが、協会としては、財政面でもW杯を成功に導き、行政や経済界の方々に参考にしたいだけのような大会にしたいと思っています。昨年、沖縄アリーナで開催したアジア地区予選を振り返り、



「財政面でもW杯を成功させたい」と語る(公財)日本バスケットボール協会事務総長の浜武恭生さん





国内で行われた日本代表の国際試合。多くの観客が詰めかけた©FIBA

集客面でバスケットW杯に向けたプロモーションを見直す必要があると感じたという浜武さん。「そのために、BリーグにW杯のローカルアンバサダーになってもいい、各クラブの会場で告知を行うなど、大会認知に協力してもらっています。そのほか、女子リーグのWJBLや車いすバスケットボール連盟ともコラボレーションし、垣根を超えてW杯を盛り上げるための仕組みやイベントを作ってきました」。池袋駅での広告展開やSNSでの告知動画の公開など、大会開幕に向けて様々なプロモーション活動が続いている。昨年7月から沖縄県・沖縄市・宜野湾市・北谷町・那覇市の県4市町による開催地支援協議会を立ち上げ、地元に向けた活動も実施。「県内の小学校で優勝国に贈られる『ネイスミス・トロフィー』を持ち込み出張授業を実施したほか、沖縄グループステージに出場する国の郷土料理を学校給食で提供するなど、行政と協力しながら様々な事業を行っています。いよいよ大会目前。世界の強豪と戦うAKATSUKI JAPANの勇姿を見せて、子どもたちの記憶に残るゲームをしていきたい。勝者のメンタリティを持って、沖縄での戦いに挑みたいですね」。

公益財団法人
日本バスケットボール協会
<http://www.japanbasketball.jp/>



沖縄市

バスケットW杯開催は沖縄を世界にアピールできる絶好のチャンス
この機会を最大限に活かしたい

エンターテインメントの拠点として
立ち上がった沖縄アリーナ構想

バスケットW杯のメイン会場となる沖縄アリーナが完成したのは2021年3月。沖縄市の桑江朝千夫市長は、沖縄アリーナ誕生の経緯をこう話す。「沖縄市はリゾート施設やビーチ、歴史的な神社仏閣を有していませんので、積極的に何かを仕掛けなければ足を運んでももらえない地域。以前から観光やエンターテインメントの拠点となる施設が不可欠だと考えていました。有名アーティストを呼べる施設を作りたいという思いが沖縄アリーナ構想のはじまりです。建設に向けて動いているなか、当時、日本バスケットボール協会会長だった川淵三郎氏が構想に注目してくださり、2023年のバスケットW杯の開催地として日本が手を挙げたい、そして沖縄アリーナをメイン会場にしたいとご提案くださいました。まだ建設にも着手していない時期でしたのでお声がかかったときは驚きましたが、バスケットボールの聖地を目指す沖縄市が日本の先頭を切り、沖縄アリーナ完成に向けて尽力しようと、想いを新たに動き始めました。その結果、世界規模の国際大会が誘致できたことは、沖縄市にとって大きな財産になると思います」。

スポーツ振興で企業を誘致し
人材が育つ雇用を生み出す

沖縄アリーナの建設やバスケットW杯誘致を受けて、8月に沖縄アリーナ近くにオープンするホテルを含め、市内には新たに3つの宿泊施設が誕生した。沖縄アリーナでのイベン



バスケットW杯を「沖縄を世界にアピールできる絶好の機会だ」と語る沖縄市長の桑江朝千夫さん

ト開催時には県内外から多くの来場者があり、現在までに大きな経済効果を生んでいる。沖縄市はバスケットボール以外にもサッカーや野球など、スポーツとの関わりが深い。スポーツが産業や地域にもたらす影響について桑江市長は次のように話す。「広島カープのキャンプ地、キングスやFC琉球のホームタウンであることで、観光業や飲食業などが潤い、スポーツ振興で街全体が活性化しているところが沖縄市の特徴のひとつです。今後はモータースポーツの振興にも力を注ぎ、自動車関連産業や企業を沖縄に誘致したい。そうすることで雇用が生まれ、優秀な人材が県内で活躍できる環境が整うと考えています。来月に迫ったバスケットW杯開催は、沖縄を世界にアピールできる絶好の機会です。本土復帰から51年。本土との格差をなくそうと歩んできた大先輩たちの努力のおかげで、世界大会を誘致できるほどの沖縄に成長することができた。その感謝を胸に、沖縄の自信と誇りを持って沖縄アリーナという場所を提供したいと思っています」。



バスケットW杯機運醸成のため、様々な取組を行う沖縄市。小学校の給食では出場国の料理がふるまわれた(写真提供:沖縄市)

沖縄市

<https://www.city.okinawa.okinawa.jp/>



FIBAバスケットボールワールドカップ2023

開催国 日本(沖縄)、フィリピン、インドネシア
※決勝トーナメントはフィリピンで開催
大会期間 8月25日(金)～9月10日(日)
参加チーム数 32チーム

【沖縄グループステージ概要】

試合日程 8月25日(金)～9月3日(日)
大会会場 沖縄アリーナ
参加国 グループE/日本、ドイツ、フィンランド、オーストラリア
グループF/スロベニア、カーボベルデ共和国、ジョージア、ベネズエラ

バスケットW杯 公式サイト



沖縄、フィリピン、インドネシアの3カ国で開催されるFIBAバスケットボールW杯。32チームが出場し、沖縄で開催されるグループステージには8チームが出場する

設備の導入を応援します!!

【機械類貸与制度】割賦・リース制度のご案内

1.7%～
年利率

固定金利

1年据置き

無担保

【お問い合わせ先】

公益財団法人 沖縄県産業振興公社 経営支援課

☎ 098-859-6237 その他の要件等はHPでご確認ください。



「機械類貸与制度」の主な4つの特徴

- ①金利は1.7%～2.1%です!(※割賦販売の場合)
制度の利用実績や財務状況等により金利が決まります。また、固定金利となりますので、返済計画が立てやすくなります。
- ②元金支払いは、設備導入より1年後からスタートできます!!(※割賦販売の場合)
申込企業の資金繰り状況に合わせて、措置期間は1年・6ヶ月・0ヶ月(措置なし)から選択できます。
- ③不動産担保・信用保証協会の保証は不要です!
※貸与する機械が担保となります。
※ただし、審査委員会の結果によっては、不動産等の担保を求める場合があります。
- ④貸与期間は10年以内です!(※申込機械の耐用年数に応じて短くなる場合があります)
貸与期間が10年以内の長期となりますので、耐用年数が長い機械導入に対して、毎月の支払い負担額が軽減されます。



アイデアなアイデア

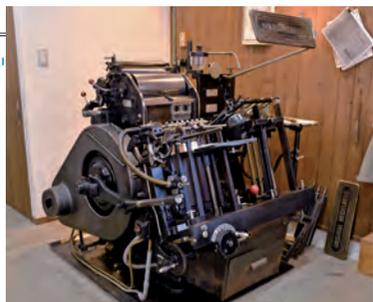
話題になる新商品や新たな取り組みは必ず良いアイデアがもとになっている。知恵と努力とひらめきから生まれたものとは？



『紙と紺のブックカバー』 中村印刷株式会社

「もったいない」がきっかけ
細部までこだわった職人技

活字を組み合わせて作った版にインクをつけ、印刷する「活版印刷」。古くから伝わるその印刷法を用いて、名刺やハガキなど様々な印刷物を制作する中村印刷(株)が、会社がある南風原町の特産品を使って「紙と紺(かすり)のブックカバー」を作っている。伝統工芸品「琉球紺」の端切れと、水に強く丈夫な紙をミシン



ハイデルベルグ社製の活版印刷機「プラテン機T型」



琉球紺事業協同組合とのコラボレーションで生まれた「紙と紺のブックカバー」

「紙と紺のブックカバー」は、琉球紺事業協同組合とのコラボレーションで誕生した製品だ。南風原町地域ブランド構築・展開プロジェクトに参加したことをきっかけに交流が始まり、中村印刷(株)で販売していたブックカバーに端

世界遺産に認定されている沖縄のグスクを使って新たなビジネスモデルを構築

『沖縄世界遺産物語』 5人のジョーシ

株式会社MIZKI

企業とコラボレーション
アニメ化や漫画化も視野に

「沖縄のグスクについて調べていくうちに、沖縄生まれ沖縄育ちの僕でも知らないことがたくさんあることに気が付きました。海やリゾートなど沖縄には多くの観光資源があるけれども、文化財はあまり活用されておらず、ポテンシャルも感じていました。彼らを活躍させることは、沖縄にとっても意義があると思います、やりたい気持ちがあったんです」。



「どんどんコラボ企業を募集していきたい」と話す取締役の崎原光明さん

株式会社MIZKI
那覇市小祿1831-1
沖縄産業支援センター317
☎090-9782-6824
https://www.mizki.jp/

で縫い合わせてブックカバーを制作。琉球紺の代表的な図柄「トウイグワ」も印刷し、職人の手仕事で融合された一品だ。中村印刷(株)が誕生したのは2017年のこと。創業者で代表取締役の知念由紀さんは元々、ご両親が南風原町で営んでいた印刷会社に勤務していた。だが、次々と新しい印刷機が開発される技術進化のスピードに「20年以上印刷一筋でしたが、『やりたい仕事はこれだったのかな』と思うようになりました。そんな時、インターネットで活版印刷を知り、手フット(手動印刷機)に出会いました。元々古いものが好きで、紙雑貨も好き。何かの作り手になりたいの思いもずっと持っていて、活版印刷の会社を立ち上げました」。

南風原町宮城にある事務所に入ると、インクの匂いが鼻孔をくすぐる。奥で存在感を放つクラシックな機械は、ドイツのハイデルベルグ社が製造した活版印刷機。県内の印刷会社から譲り受けたもので、中村印刷(株)を支える重要な機械の一つだ。印刷工の町田宗明さんが扱い、メンテナンスや簡単な修理はもちろん、印刷時の細かなズレも見逃さない。「妥協せず、納得行くまで何度でもやり直します。だからこそお客様が信頼して任せてくれるのかなと思います」と知念さん。丁寧な職人技に、活版印刷独特の風合いも相まって、近年では全体の売上に占める割合も増加しているという。活版印刷の魅力が徐々に広がる中、生まれたのが「紙と紺のブックカバー」だった。



「素材感を引出せるところが活版印刷の魅力です」と話す代表取締役社長の知念由紀さん(右)と印刷工の町田宗明さん

中村印刷株式会社
南風原町宮城440-1
☎098-835-6560
https://www.nakamura-insatsu.co.jp/



切れの紺を貼り付けて商品化した。ブックカバーの端は葉代わりになっており、本を開けばカバーの裏側に貼られた琉球紺も楽しめる。余った端切れを使用する「もったいない」の思いから生まれた一品は、2022年の「沖縄の産業まつり」特産品コンテストで、審査員特別賞を受賞した。現在は琉球紺だけでなく、首里織や石垣島でシルクスクリーンを手掛ける「イチグスクモード」など、他団体や企業とのコラボレーションも始まっているという。今年3月には沖縄県の経営革新計画に承認された。「今は紙と紺を使った名刺入れを制作中です。他にも、ハガキや葉など作ってみたいという相談もきています」と知念さん。伝統工芸と活版印刷のコラボレーションはまだまだ続きそう。

しようと、特産品の企画販売や不動産事業を行う(株)MIZKIが、「沖縄世界遺産物語」5人のジョーシプロジェクトを本格始動させた。首里城跡、今帰仁城跡、座喜味城跡、勝連城跡、中城城跡の5つのグスクそれぞれを擬人化し、オリジナルキャラクターを制作。今後は企業とコラボレーションして関連商品を販売したい考えだ。

プロジェクトをスタートさせたのは、取締役でクリエイティブディレクターの崎原光明さん。(株)MIZKIの入社以前は印刷紙器やダンボールなどの商品企画・販売を行う県内企業で勤務していて、そこで生まれたのがこのプロジェクトだった。「2015年に自社商品を作ろうという話があり、ポストカードを制作することになりました。首里城跡を始めとした世界遺産のグスク跡でデザインしようと思ったんですが、城跡だけを印刷しても映えない。どうしようか検討していた時に、当時、艦隊を擬人化したアニメが流行っていたことに着目したんです。擬人化することで、各グスクの特徴も際立つと考えました」と崎原さん。キャラクターが誕生してすぐ日本郵便とコラボレーションしてオリジナル切手フレームを発売したものの、他の事業が忙しくなったため一時プロジェクトが中断。その後、崎原さんも(株)MIZKIに転職し、商標権も一緒に移転登録して本格的に再始動させた。

登場するメインキャラクターは5人。それぞれにモデルにしたグスクの名前が付けられている。「キャラクターを知ることグスクの特徴も知ってもらおうと。デザイン一つ一つに、何かしらの意味が込められています」と、崎原さん。身にまとう甲冑にはそれぞれの特徴的な石積み表現するなど、細部にまでこだわった。

現在はプロのライターに依頼し、キャラクターの背景やストーリーを描いた小説を制作中。構想は第8部までであるとい、完成次第、インターネットで公開していく予定だ。「新しい形で沖縄の歴史や文化を伝えられるコンテンツができれば、企業とのコラボレーションの話や商品化の話が付随すると思います。ですので、まずはそのコンテンツづくりからやっていますね」と崎原さん。ゆくゆくはアニメ化や漫画化も目指している。

試作中の「沖縄世界遺産物語」アクリルスタンドとポストカード



世界遺産のグスクをモチーフにしたキャラクター。甲冑などでグスクの特徴を表現している





沖縄UKAMI養蚕で育てている孵化したばかりのエリ蚕



就労継続支援B型事業所と連携し、シルクの分別作業を依頼している

一般的なかイコから採れるマユのほとんどは繊維分野の製品だが、同社は非繊維分野市場に展開する。主力商品は、スキンケア商品。一般的なかイコのマユと比較すると、エリ蚕のマユは、スポンジのように細かな穴が空いており、肌の水分、油分のバランスを整える効果があるという。シルクはアミノ酸でできており、天然成分にフォーカスした肌に優しい化粧品を開発しようと、スキ

6次産業化や農福連携も実践 あらゆるジャンルにも挑戦

日本では唯一、亜熱帯気候である沖縄の優位性を活かし、「エリ蚕(サン)」を大規模養蚕し、エリ蚕シルク100%の製品等を製造販売する(株)沖縄UKAMI養蚕。養蚕を沖縄の新たな産業にしようと挑戦を続けている代表取締役の仲宗根豊一さんは「ふるさとに恩返しをしたいとスタートしたのが沖縄UKAMI養蚕です。絹産業は日本の基幹産業であったことから、国内外の一般的なかイコは研究が進んでいますが、亜熱帯地域に分布するエリ蚕は未知数の部分も多く、可能性を秘めて

いると考えています」と語る。大手化粧品メーカーから独立し、精製技術に関する会社を立ち上げていた仲宗根さん。参加した異業種交流会で、日本野蚕学会会長から沖縄本島北部地域が「エリ蚕」の養蚕に適した環境であるか等の調査依頼を受けて調査した際に、エリ蚕の可能性に魅せられ、社名を(株)沖縄UKAMI養蚕に変更。2013年、本社を今帰仁村に移転し、養蚕業を開始した。

「ディスカバー農山漁村の宝アワード」で岸田文雄首相からトロフィーを受け取る仲宗根豊一さん

同社では、うるま市でシルク製品の加工や研究などを、今帰仁村では本社と養蚕場のほか、エリ蚕の飼料となるキャッサバを栽培している。「活動開始当初から、年齢や性別に関わらず、健康者も障がいを持つ方も活躍できる。境目のない職場づくり」が目標でした。現在、今帰仁村では高齢者がフィールドスタップとして勤務するほか、近隣の就労継続支援B型事業所と連携し、障がいをもつ方々にエリ蚕の給餌作業や、マユをカットし、



「ディスカバー農山漁村の宝アワード」で岸田文雄首相からトロフィーを受け取る仲宗根豊一さん

サナギを取り出す作業をお願いしています。農福連携の取り組みに加え、エリ蚕マユを加工し、6次産業化を実現。さらにその商品を国内外へ展開する

などの販売実績等も評価されて、昨年11月、農林水産省、内閣官房が創設した「ディスカバー農山漁村(むら)の宝アワード」でグランプリを受賞した。同社では、現在、エリ蚕のサナギを用いて古くから漢方で知られる冬虫夏草「UKAMI琉球夏草®」を栽培し、商品化を目指しているほか、動物用医薬品の研究開発を進めている。また、子どもたちの育成につなげたいと、コロナ禍以前は子ども向けのサイエンススクールも開催。「沖縄独自の素材を活かして研究開発し、その研究を求め国内外から多くの人が沖縄を訪れてくれるようになることが理想です。そのためにも、沖縄から世界で活躍するような優秀な研究者を育てたいと考えています。ちなみに、エリ蚕のマユを用いた商品のうちに、最初に商品化したシルク100%のスポンジは、沖縄県産業振興公社の支援事業「2016年度OKINAWA型産業応援ファンド事業」に採択されたことがきっかけで誕生したそう。「公社の支援を受けて『VILANJE』商品を商品化でき、フランスに進出できました。支援してくださった関係者の皆様や、採択を判定してくださった外部有識者の先生方にも心から感謝しています。公社による企業支援をもっと活用すべきだと、他の企業の方にも伝えていきますよ」と笑顔で話した。



スキンケアブランド「VILANJE」

株式会社
沖縄UKAMI養蚕
今帰仁村字平敷267番地 1・D号室
☎ 0980-56-3367
https://www.ukami.co.jp/



Challenger ビジネスの挑戦者たち

日々変化する経済環境や時代の流れを読み、ニーズを捉えてビジネスへと結びつける。そんな並々ならぬ情熱を持ち、失敗を恐れずチャレンジする人たちがクロスアップ。

株式会社沖縄UKAMI養蚕
代表取締役
仲宗根 豊一 さん

今帰仁村出身。大手化粧品メーカーを経て、関西にて起業。2013年に(株)沖縄UKAMI養蚕と社名変更、今帰仁村に本店移転。エリ蚕を大規模養蚕し、スキンケアブランド「VILANJE」を立ち上げたほか、サナギを用いて冬虫夏草「UKAMI琉球夏草®」も栽培する。

令和5年度 正社員雇用拡大助成金事業 / 令和5年度 正規雇用化サポート事業

「人材育成・職場定着の取り組み」に対する助成金です!!

A. 人材育成に対する助成金
1人あたり最大 **15万円**
※1社: 3人まで(経費の4分の3)

- ①旅費交通費(交通費・宿泊費)
- ②事業所外研修等に係る費用(受講料、受験料、教材費)
- ③事業所内研修等に係る費用(講師謝金、会場使用料、印刷製本費)
- ④その他諸経費(その他知事が必要と認める経費)

B. 職場定着の取り組みに対する助成金
1社あたり最大 **10万円**
※1回限り(経費の4分の3)

- ①旅費交通費(交通費・宿泊費)
- ②新規雇用者をサポートする中間管理職等を対象とした事業所外研修等に係る費用(受講料、教材費)
- ③事業所内研修等に係る費用(講師謝金、会場使用料、印刷製本費)
- ④その他諸経費(その他知事が必要と認める経費)

AとBは併給可能です! お気軽にお問い合わせください

主な要件

- ① 35歳未満の求職者を正社員で採用する ※新卒を除く
- ② 「人材育成の取り組み」又は「職場定着の取り組み」を実施する

《申請書・計画書の提出期限》

新規雇用日から **6ヶ月未満**かつ
人材育成・職場定着の取り組み **実施前**

一般社団法人 沖縄県中小企業診断士協会 正社員雇用拡大助成金事業 事務局(親川、長嶺)
直通電話番号: 050-3628-9233 代表番号: 098-917-0011 平日 09:00~17:00

社員の採用・定着で経営力を強くしたい!!

正社員を増やす企業を応援します!

専門家派遣(無料)の申込条件

- ①採択後に非正規社員を正社員へ転換する企業
- ②採択後に新たに正社員を採用する企業

沖縄県内の企業等
法人、個人事業主、医療、福祉、NPO法人、農畜産業等含まれます

専門家派遣回数(5回~10回程度)

WEB申込

支援内容(例)

- ①事業計画書・経営改善計画書の作成支援
- ②就業規則の策定・改定支援
- ③従業員採用に係る募集広告作成支援
- ④補助金・助成金に関する申請支援(※申請代行ではありません)
- ⑤その他経営全般の助言・サポート

正規雇用化で企業力アップ!

専門家派遣・無料

一般社団法人 沖縄県中小企業診断士協会 正規雇用化サポート事業 事務局(伊佐・嘉手納・上原)
直通電話番号: 050-3628-9255 代表番号: 098-917-0011 平日 09:00~17:00



ビジネスで、途上国の課題を解決する。

— JICA沖縄の民間連携事業 —



「中小企業・SDGsビジネス支援事業」
パンフレット閲覧・資料請求のご案内

パンフレットの資料請求及び
電子パンフの閲覧ができます。
詳しくはQRコードを確認!



2023年
9月
公示予定

JICAの中小企業・SDGsビジネス支援事業

途上国が抱える課題や
SDGsに貢献する海外ビジネスを支援します。

新制度
現地で基礎的な情報収集と
ニーズを確認したい!
(8ヵ月程度)

新制度
ビジネスモデルの策定や
収益化の検証をしたい!
(1年4ヵ月程度)

ビジネス活動計画を実証・策定したい!
(1～3年程度)

ニーズ確認調査

ビジネス化実証事業

普及・実証・ビジネス化事業

JICAコンサルタントによる
コンサルティングサービス(4人月程度)

JICAコンサルタントによる
コンサルティングサービス(8人月程度)

中小企業支援型 上限1億円/1.5億円/2億円

上限 1,000万円

上限 2,000万円

- ▶ 旅費
- ▶ 現地活動費
- ▶ 機材製造・購入・輸送費
- ▶ 外部人材活用費
- ▶ 本邦受入活動費
- ▶ 管理費

- ▶ 旅費
 - ▶ 現地活動費
- ※大企業は対象外

- ▶ 旅費
- ▶ 現地活動費
- ▶ 機材輸送費
- ▶ 本邦受入活動費

- 原則大企業** SDGsビジネス支援型 上限 5,000万円
- ▶ 旅費
 - ▶ 現地活動費
 - ▶ 機材製造・購入・輸送費
 - ▶ 外部人材活用費
 - ▶ 本邦受入活動費
 - ▶ 管理費

※本支援事業は委託業務です。補助金ではありません。

独立行政法人 国際協力機構 沖縄センター

〒901-2552
沖縄県浦添市字前田1143-1

TEL 098-876-6000 FAX 098-876-6014

oictp@jica.go.jp
https://www.jica.go.jp/okinawa/



安達 裕哉 (著)
ダイヤモンド社
税込 1,650円

本書では話す前に「考えている人」と「考えていない人」の両者の差は、思考の「量」ではなく、「質」であることを述べており、「コミュニケーション」に苦手意識がある人も、考えることが苦手な人も、話す前だけでいいので、ちゃんと考えることが重要です。

頭のいい人は話す前に何をどう考えているのか。一度立ち止まるのが決め手となります。知性と信頼をもたらす7つの法則と、それをベースに深く考える具体的な5つの方法を本書は紹介しております。



林 健太郎 (著)
フォレスト出版
税込 1,650円

「褒める」よりも、「肯定する」よりも効果的なのは、相手のことを「否定しない」ことである。仕事・プライベートにおける人間関係を、もっとも効果的かつ劇的によい関係にする方法を紹介しております。

相手の「否定」をやめるだけで、人間関係の9割はよくなる。いつも「いい人間関係」の人がやっている「褒める」「肯定する」より効果的・心理的安全性をつくる「否定しない」「コミュニケーション術」を紹介しております。

部下や同僚・友人と良い関係を作りたい人におすすめの1冊です。

頭のいいひとは学歴ではなく、話す前にどう「立ち止まれるか」で決まる！

頭のいい人が話す前に考えていること

ジュンク堂書店 那覇店
ビジネス書コーナー担当 &
フロア長 宮里正範さんが、
沖縄のビジネスマンに
おすすめする、ビジネスに
役立つ本を2冊ご紹介！



ビジネスを未来に進めるヒントは読書から。
良いインスピレーションが、良いアウトプットに！



「否定」をやめるだけでなく、人間関係が劇的に変わる新しいコミュニケーション術。

否定しない習慣

ジュンク堂書店 那覇店

〒900-0013
沖縄県那覇市牧志1-19-29
D-NAHA 地下1階～3階

電話番号：
098-860-7175

営業時間：
10:00～21:00



モノレール美栄橋駅から徒歩約2分

Introducing business books





1998年生まれ。アメリカ合衆国ハワイ州出身。高校2年生までバレーボールをメインにプレーしていたが、ポートランド大学でバスケットボールの経験を積み、2018年に日本代表に初選出された。2021-22シーズンに琉球ゴールデンキングスに入団するも、開幕直前の練習試合で右肘を負傷。1年5ヶ月のリハビリ生活を経て2023年2月にBリーグデビューを果たした。

渡邊 飛勇さん 琉球ゴールデンキングス

プロバスケットボール選手



表紙の人
INTERVIEW

日本人離れした体格を活かし、世界と戦う 楽しくプレーすることが秘訣



8月に開催されるバスケットボールワールドカップは、キングスのホームアリーナが会場となる。「沖縄アリーナをホームにするキングスの選手がワールドカップに出場するとなれば、とても素晴らしいことだと思います。楽しみます」と胸を高鳴らせている。

(写真提供：琉球ゴールデンキングス)

「自分自身の長所は素早くジャンプができることです。相手選手と空中で競り合うリバウンドや、ジャンプしながら空中でパスを受け、直接リングに叩き込むアリウープなどのプレーにつながっていると思います。」

日本人の母を持つ渡邊さんは、キングス入団前の2018年から日本代表入りし、東京オリンピックも経験した。長いリハビリ生活乗り越え、実戦復帰した直後の今年2月にも招集されていて、代表入りへの期待値は高まるばかりだ。

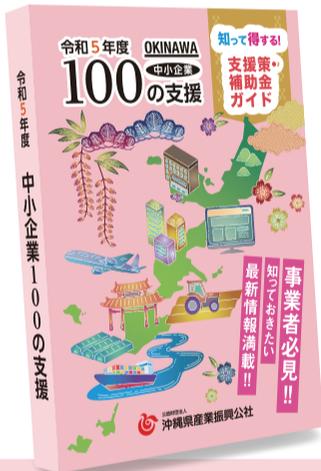
「『自分のすべてをコートに残す』という気持ちで、後悔が残らないように、いつも楽しくプレーできるように考えています」と話す渡邊さん。身長207センチ、体重106キロと恵まれた体格を持ち、主にパワーフォワードとしてプレーする。リバウンドなど、ゴール下で身体の強さを活かしたプレーが求められる。

プロバスケットボールチーム「琉球ゴールデンキングス」に所属する渡邊飛勇さんは、日本代表候補でもある。アメリカ・ハワイ出身の24歳。アメリカの大学でプレーし、2021年にキングスに入団した。3度の右肘手術を乗り越え、2023年2月にBリーグ公式戦デビューを果たし、キングス初のBリーグ優勝にも貢献した。選手層の厚さがチームの強みといい、「スタートで出る選手も、ベンチから出てくる選手も誰が出ても浮き沈みが少ない。これだけのタレントを揃えたチームはBリーグでも稀だと思います」と話す。

OVSnews

知って得する支援策・助成金・補助金ガイド

「中小企業100の支援」 令和5年度版が完成しました！



事業者必見!!
知っておきたい
最新情報満載!!

中小企業100の支援冊子版は沖縄県産業振興公社（那覇市小祿）にてお受け取り可能です。事業者及び企業支援者の皆様、こんな支援・助成金・補助金、知ってたら使えたかも、ということはありませんか？あなたの会社に合ったものがきっと見つかる！

※「中小企業100の支援」は、沖縄県プラットフォームを中心とした支援機関の連携のもと、県内中小企業者（個人事業主・創業予定者を含む）向けの主な支援施策を取りまとめ紹介したものです。

冊子版の他、パソコンやタブレット、スマートフォンでも検索しやすい100の支援WEBサイトもございます

中小企業100の 支援WEBサイト



<https://100support.okinawa/>



【お問い合わせ先】

公益財団法人沖縄県産業振興公社

〒901-0152 沖縄県那覇市字小祿 1831 番地 1 (沖縄産業支援センター 4階 401)

経営支援課 中小企業支援センター

TEL:098-859-6237

>> 沖縄県プラットフォームとは？

沖縄県が策定した「沖縄県事業環境整備構想」に基づき設置されたもので、県内中小企業による新事業の創出、事業拡大や創業を目指す方々を、様々な分野から多角的・効果的に支援を行うため、身近な相談窓口として、公益財団法人沖縄県産業振興公社の中小企業支援センターを中核的機関として位置付け、県内各新事業支援機関との連携体制を構築することにより、ワンストップサービスの拠点として、あらゆる支援へアクセスできる体制を整備したものです。



社長の引継ぎを サポートします！

詳しくはコチラ



事業承継推進事業 3つの柱

事業承継補助金

沖縄県内の中小企業者・小規模事業者・個人事業主の事業を引継ぐための経費の一部を補助します！

- 補助上限額：100万円
- 補助率：2/3以内
- 補助対象経費：委託費（株価算定費、着手金など）、外注費（HP作成費など）、など
- 第2回公募受付期間：令和5年8月1日（火）～9月12日（火）
- ※第1回は締切りました！
- 事前相談期間：令和5年8月1日（火）～9月5日（火）【事前相談必須！】

事業承継計画作成支援 ※無料

スムーズに事業承継を進めるために、「事業承継計画書」の作成を支援します！

<作成するメリット>

- 会社を引き継ぐに当たり、漠然としていた頭の中が整理できます。
- 事業承継時に起こりうるトラブルを未然に防ぐことができます。
- 早めの税金対策ができます。

後継者育成塾 ※無料

同じ悩みをかかえる仲間とともに、実践的な経営知識や、経営者として必要な思考を身に付けてみませんか？

- 募集時期：令和5年6月下旬～令和5年7月下旬頃
- 開催時期：令和5年8月～令和6年2月
- 定員：20名

お問合せ先

公益財団法人沖縄県産業振興公社 経営支援部 事業支援課

TEL:098-859-6236

E-mail: shokei@okinawa-ric.or.jp



ネットワーク

会員広場

沖縄県産業振興公社ネットワーク会員企業の中で、新商品情報やユニークな商品・サービスを開発するなど、独自の取り組みで、オンラインワンをを目指す企業をご紹介したり、講演会・懇親会の企画などを発信します。



株式会社 未来創造研究所
次世代に向け、より良い社会を残すために
信念揺るがず、あらゆる分野で挑戦を続ける

経営支援や企業主導型保育事業、就労継続支援B型事業所の運営を行う(株)未来創造研究所。幅広い事業展開の背景には、ある共通した思いがあった。会社創立までの経緯や、目指す方向性など、代表取締役の鈴木和久さんにお話を伺った。

ニューヨーク州立大学を卒業し、専門商社での勤務や、経営コンサルタントなど、さまざまな経歴を持つ鈴木さん。弁護士や公認会計士、税理士など異なる士業同士では連携が難しいことに疑問を感じていたという。「一般の方からすると、どこに相談したらいいかが分からない。『まずは一緒にやってみよう』と様々な士業の方に声をかけました。沖縄や日本、世界の将来まで議論は広がり、幸福を感じるサービスや商品を提供することで社会を動かすことが今の時代を生きる責務を全うすることにつながる」と結論に達しました。次世代により良い社会を残すために、何ができるのか。議論を基に生まれた信念に基づいて動き出した鈴木さんは、様々な経営課題にワンストップで対応するために、各士業のスペシャリストが集結した「日本総合法律会計ネットワークグループ・LANG」を設立。その窓口として、2016年に(株)未来創造研究所を設立した。



就労継続支援B型事業所「スーパーチャレンジセンターミライ」。県内4箇所で開催している

さらに、2018年には浦添市の屋敷祖と勢理客、沖縄市のプラザハウスショッピングセンターに企業主導型保育園「みらい保育園」を開園した。待機児童問題や保育士の人手不足、労働条件悪化が社会問題化していることや、鈴木さん自身も過去に保育所の経営コンサル

ルタントを行った経験があり、危機感を感じていたという。「例えば行事のためにサービス残業をしないといけないなどやらなければならないことが多すぎて、スタッフが疲れきってしまっている保育所は本当にいいのだろうか」と疑問を感じていました。企業主導型保育園なら、保育の質や基準は担保しながら、スタッフが笑顔になれる保育所が作れると感じたのです」と振り返る。2020年に就労継続支援B型事業所「スーパーチャレンジセンターミライ」を開所したのも、「より良い社会の未来を創りたい」との思いから。「利用者を守ることも大事ですが、それだけでは自立できない。健康者にも打ち勝てるような、社会を生き抜くスキルを見出すことが大切だと考えました。様々なことに挑戦しながら、それを見つけていくことが目的です」と鈴木さん。現在は県内4箇所で開催している。



(株)未来創造研究所代表取締役の鈴木和久さん。「より良い社会を次世代につなぎ、この時代に生きる責務を全うしたい」と熱い思いを語る

「より良い未来を創るために何ができるか研究し、挑戦していくこと」と、社名の由来を話す鈴木さん。「社会を良くするために、これからも持続可能なものであれば、どんな事業でも取り組んでいく考えです。沖縄から日本、世界の人が幸せになるサービスを提供することが、将来の沖縄のためになると考えています」。



地域特色を生かした保育を実践する企業主導型保育園「みらい保育園」

お手軽料金で経営に役立つサービス色々！
 公社ネットワーク会員制度

公社ネットワーク会員 検索
<https://okinawa-ric.jp/info/members/>

株式会社 未来創造研究所
 那覇市小祿1831番地1 沖縄産業支援センター4階
 ☎ 098-996-2235 <http://miraisoken.com/>



QRコードを読んで応募
 読者プレゼント

アンケートに答えて県産品を当てよう!!

琉球ゴールデンキングスより
「UAポケットコットンTシャツ」を
抽選で5名様にプレゼント



本紙表紙や特集ページなどで紹介した琉球ゴールデンキングス(沖縄バスケットボール(株))から、「UA ポケットコットンTシャツ」(Lサイズ)を5名様にプレゼントいたします。Tシャツを身に着けて、ぜひ会場まで応援に行きましょう!

写真提供:
 琉球ゴールデンキングス

応募締切: **2023年9月30日(土)必着**

QRコードを読み取り、必須項目をご入力の上、ご応募ください。



- ご応募は1回のみとさせていただきます。
- プレゼントの発送をもって発表と代えさせていただきます。
- 個人情報情報はプレゼントの発送のみの情報として使用いたします。

タブロイド判
沖縄ベンチャースタジオ 72号
 2023年7月7日発行

TAKE FREE

発行: (公財)沖縄県産業振興公社 ☎ 098-859-6237
<https://okinawa-ric.jp>

編集: 光文堂コミュニケーションズ(株) ☎ 098-889-1131

本紙についてのご意見・ご感想、広告掲載に関するお問い合わせは
ovs@okinawa-ric.or.jp まで「情報紙について」の件名を入れて送信して下さい。

※非売品につき有償での譲渡および転売を一切禁じます

海外REPORT

北京市場への挑戦求む!



北京事務所
 所長 宮城 康一郎

from 北京

中国の首都である北京は、政治・文化・国際交流の中心地として、知られていると思いますが、実は、上海にも引けを取らない経済規模を持ち、一人当たりのGDPは、上海よりも高く、故宮を中心に円を描きながら、外へ外へと発展を続けている都市です。北京には、アジア最大級の北京首都国際空港がありますが、航空機離着陸数の飽和状態解消のため、新しい空港「北京大興国際空港」が2019年9月に開港しております。また、歴史的に東西交流の中心として繁栄してきた国際都市としての側面も持ち、2022年、冬の五輪開催により、夏と冬に五輪を開催した唯一の都市としても記憶に新しいことでしょう。

北京事務所は、北京市を中心に、天津市、青島市、大連市などの華北地域の都市において、県産品の販売促進支援、沖縄観光の魅力発信、文化交流などの取り組みを行っています。事務所が開所して、昨年で10年を迎えました。特に観光地沖縄としての認知度は、北京において高まってきていると感じています。県産品は、継続して中国に供給できている品目は限られている一方で、飲食業界からは、中国で手に入る県産品についての問い合わせが少なくありません。衛生証明など中国向けの食品の輸出障壁は高いイメージがありますが、14億人の人口を有する巨大市場は、やはり魅力的であり、多くの企業にチャレンジしてもらいたいと考えております。

既に輸出されている県産品の代表格は、ビール、泡盛などのアルコール類です。当然にこれらの製品は、他国や日本国内の製品も多く、競争力が求められます。製品そのものの質だけではなく、贈答品として利用されるお酒は、装飾や包装の用意も些細なようで本当に大事だと感じます。また以前に沖縄観光



市内スーパーの棚



沖縄の自然・文化の魅力発信とともに観光と物産を紹介

や生活したことがある者の県産品に対する購買意欲は高いです。北京事務所では、メーカーや流通事業者が育ててきた商品を「沖縄」のモノとして、展示会等で沖縄の自然や文化的な魅力を発信しながら、展示、紹介を行っており、これらを通じて、共に市場での競争力を高めていきたいと考えております。

2020年1月に中国は、日本への団体観光を停止しました。2023年5月末時点では、沖縄と中国間の直行便は復活していません。しかし、北京事務所では、これまで築き上げてきた観光地沖縄の認知度を維持するため、各種イベントで、沖縄観光の魅力を発信し続けています。4月に映画「ザ・ファースト・スラムダンク」が中国で公開された際には、映画の中で沖縄の風景が出ていることをSNS上で発信し、同映画を上映する複数の映画館にて観光ブースを設け、観光パンフレットを配りながら、沖縄観光を紹介しました。



映画館にて沖縄観光紹介

北京事務所では、これからも県産品と沖縄観光の効果的な発信を模索しながら、事務所活動に取り組んで参ります。日中両国のコロナ禍における水際強化対策は、ほぼ完全に撤廃されました。今後は、再び沖縄からの出張者とともに、当地にて沖縄の魅力を発信できればと考えております。

海外事務所 facebookやってます!
<https://www.facebook.com/okinawa.kaigai.ric>



【お問い合わせ先】 海外・ビジネス支援課 担当: 小浜 ☎ 098-859-6238

